

# こんにちは 家畜保健衛生所です

## ランピースキン病ワクチン接種開始に伴う 米国向け輸出牛肉への対応について



今般のランピースキン病の発生を受け、福岡県において11月21日から牛に対するランピースキン病ワクチン接種が開始されました。

- ① ワクチン接種牛に由来する牛肉に限って、当面輸出が制限されます。
- ② ワクチン接種牛は米国向け輸出牛肉取扱施設への搬入ができません。  
このため、ワクチン接種牛の売買、市場出荷、と畜場出荷等の搬出の際には、ワクチン接種証明書を搬出先に受け渡していただき、米国向け輸出食肉取扱施設宛ての出荷を控えてください。
- ③ ワクチン接種牛が米国向け輸出牛肉取扱施設へ搬入されないことの確認体制や、ワクチン接種牛の産子をワクチン接種牛と同様に取り扱わないこと等について米国と協議中です。
- ④ 家畜市場においては、ワクチン接種牛が出荷されることに留意し、ワクチン接種証明書の受渡しを確実に行ってください。

### 【平日】

家畜保健衛生所業務第一課 0743-59-1700  
家畜保健衛生所業務第二課 0745-62-2440

### 【休日・夜間】

県庁守衛室  
0742-22-1001